



若手の連携強化で産業発展を ～第37回全国鯉節類青年連絡協議会 枕崎大会

■全国鯉節類青年連絡協議会枕崎大会が1月28日、市内のホテルで行われ、全国各地から若手のかつお節製造業者や卸業者など約160人が参加しました。

今回は「がんばろう日本～全鯉青の絆～」を大会スローガンに、業界発展のために連携強化を図ることが確認されました。また、式典後の懇親会で「東日本大震災復興支援チャリティーオークション」では、各地域から参加者が持ち寄った特産品がオークションにかけられ、約24万円が集まりました。

枕崎青鯉会の久保義三郎会長は「枕崎での開催は8年ぶりでした。年に一度、全国の仲間と会える貴重な機会。絆の深まったすばらしい大会になりました」と話していました。



目標は「なでしこジャパン」 ～全国なでしこサッカー大会で川野藍さんが活躍

■2月18、19日に滋賀県で行われた『第1回びわ湖カップ全国なでしこサッカー大会(U-12)』に桜山サッカースポーツ少年団の川野藍さん(桜山小6年)が鹿児島県代表の一員として出場し、チームの3位入賞に貢献しました。2月27日には市役所を訪れ入賞の報告をしました。

大会には全国から32チームが出場。準決勝で愛媛県選抜にPK戦で惜敗したものの、川野さんはディフェンダーとして全試合に出場し、体を張った守りでチームの快進撃の原動力となりました。川野さんは「みんなで声を掛けあい、一つになれた。将来の目標はなでしこジャパンに入る」と話してくれました。

『海邦丸五世』枕崎で初のマグロ水揚げ ～沖縄水産高校実習船『海邦丸五世』が入港・水揚げ

■沖縄水産高校の実習船『海邦丸五世』が2月16日、枕崎漁港に入港しました。岸壁では水産関係者による歓迎セレモニーが行われたあと、パラオ周辺で獲ったマグロ9トンを水揚げしました。枕崎漁港での水揚げは初めてのことで...



▲水揚げされるマグロ

歓迎セレモニーでは、同校生徒を代表して友利賢吾くん(専攻科1年)が「枕崎の方々に私たちが獲ったマグロを食べてもらえたら嬉しい。市内観光やせりの見学も楽しみにしています」とあいさつしました。



一流の音楽にふれ豊かな心を育む ～大阪交響楽団演奏会

■文化庁が行う次代を担う子どもの文化芸術体験事業『大阪交響楽団演奏会』が2月23日、桜山小学校体育館で行われ、桜山・金山小学校の児童約200人が鑑賞しました。同楽団は近年、文化庁芸術祭で大賞や優秀賞を受賞するなど、今後更なる飛躍が期待されている一流楽団です。

児童らは始め、弦楽器や管楽器、打楽器などパートごとに楽器の形や音色の特徴の説明を受けたあと、オーケストラを鑑賞。静と動が入り混じる展開や、楽器の重なり合う響きに聞き入っていました。



稚内市とつながる②

■問合せ 企画調整課企画調整係
TEL72-1111 内線226



稚内駅から枕崎駅まで JR日本縦断の旅に参加 副島成夫さん(稚内市在住)

妻と二人でツアーに参加しました。枕崎でまず感じたことは、気候の違いでした。10月といえば、稚内ではもう長袖です。しかし、枕崎では半袖でも暑いほどでした。また、花や木が色鮮やかにのびのびと育っているのが印象的でした。

お魚センターでは、枕崎ぶえん鯉をいただきました。おいしかったです。かつお節もその場で削ってもらい、お土産にしました。

友好都市になることで、両市が互いのいいところをPRしあい、両市民がお互いのことを理解し、いい交流ができることを期待しています。

昨年の10月13日、稚内駅からのJR日本縦断の旅のゴールとなった枕崎駅ホームで工藤稚内市長から託されたメッセージを代読し、神園市長に手渡す副島さん。(昨年12月号掲載)

「終着駅は始発駅」ロマン溢れる言葉です。実は枕崎駅は、鉄道ファンの間では有名な駅なのです。

き、人生を見つめ直したいといった理由で旅する人も少なくないようです。「枕崎駅」は、私たちが思っている以上に注目されている駅なのです。

南の始発駅枕崎から 北の終着駅稚内を訪ねて

- 出発 4月25日(水) ※6日間
 - 募集人員 30名(最少催行人員20名)
 - 申込締切 3月31日(土)
 - 旅行代金 179,900円
- ※詳細については、下記までお問い合わせください。
- 問合せ 南薩エアポート(株)
TEL73-1131

南端から北端へ ロマン溢れる鉄旅はいかが

稚内の今を紹介



5年ぶりの 初日の出!!

1月1日(日)宗谷岬で、「2012初日の出inつべん」が開催されました。訪れた1,500人の市民や観光客は、5年ぶりの日の出予定時刻の7時13分頃に顔を出した初日の出に感動している様子でした。

寒さなんて へっちゃらだよ!

1月14日(土)こまどりスキー場で、スノーフェスタ2012が開催され、約150人の子どもや家族連れが訪れました。スキー・スノーボードのデモンストレーションやチュービング体験、ニュースポーツに、餅つきやミカンまきなどを楽しみました。



ズームアップ



「広報わっかない」2月号表紙

夜の街を彩るイルミネーション

昨年12月29日(木)、LED電球2,000個を使用したイルミネーションが(株)パセコと(株)桜井電業所の寄贈により、市役所庁舎前に設置されました。このイルミネーションは、「明るい社会になるように」との思いが込められています。

